

# 令和元年度 自己評価書・学校関係者評価書

■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

## ①豊かな心をはぐくむ教育の推進

<b>1 一人一人の児童生徒の尊重</b>	<b>2 友達への思いやり</b>	<b>3 道徳・心の教育の充実</b>
幼稚園は、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていますか。	子どもは、友だちとなかよくしていると思いますか。	幼稚園は、豊かな人間性を育むための教育の充実に努めていると思いますか。（礼儀、生命尊重、思いやりなど）
(園から) ○「思いやりをもつ子どもが育つ保育」をテーマに、一人一人を大切にしたい保育を目指したことで、「豊かな心をはぐくむ教育の推進」において保護者から高い評価を得ることができた。わずかではあるが、「2」の評価もあるので、クラスの実態を話し合いながら、子どもたちの成長の過程や様子を発信していきたい。		

## ②確かな学力を育む教育の推進

<b>4 意欲的な学習態度</b>	<b>5 授業力向上</b>	
子どもは、自分の思いを十分に押し出し意欲的に活動していると思いますか。	先生方は、子どもの遊びや生活の充実に努めていると思いますか。	
【園から】 ○子どもが自分の思いを十分に押し出して遊ぶための環境構成については、計画的に担任全員で話し合いながら取り組んできた。そのため、子どもも思い切り遊ぶことが出来、教師の姿勢も高い評価を得た。しかし、「2」の評価もあるので、引き続き志を高くして取り組みたい。「自分の思いをしっかりと伝えていない」という保護者の声が聞かれるので、思いを伝えるための個に応じた援助の工夫も心掛ける必要がある。		

## ③健やかな体を育む教育の推進

<b>7 健康づくり</b>	
子どもは、好き嫌いをなく食事をし適度な運動と十分な睡眠に気をつけて生活していると思いますか。	
(園から) 生活のめあてに、運動遊びを推奨する期間を設けて取り組んできたので、運動遊びはよくできたと感じるが、給食での好き嫌いが見られたので、「2」「1」の割合が昨年より増えている。教職員も「3」の割合が92%と高いが「2」も見られる。家庭との連携が今後も必要である。	

## ①いじめ不登校などに対する相談支援体制の充実

<b>8 児童生徒理解</b>	<b>9 いじめや問題への対応</b>	<b>②特別支援教育の推進</b>
先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようと努めていると思いますか。	幼稚園では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。	幼稚園は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。
(園から) 園内研修や保育会議を通して幼児理解を深め日頃から子どもの思いに寄り添った保育を行っているが、いじめや問題への対応に「2」の回答があったので、今後教師の姿勢を振り返り、謙虚に受け止めながら職員全員で共通認識をして取り組む。特別支援教育においては、個別の指導計画作成や、職員間の共通理解の場を設けるなどして取り組んでいるが、4歳児クラスが人数が多いことで一人一人に目が届かないのではないかと意見があった。総合支援課とも連携し、アドバイスを得ながらよりよい指導ができるようにする。		

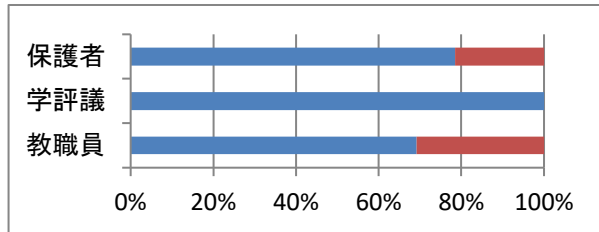
## ①子どもたちの身近な安全対策の充実

<b>11 安全と事故防止</b>	<b>②最適な学習環境の整備</b>	
幼稚園は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。	幼稚園の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。	
(園から) 交通安全教室や避難訓練を計画的に実施した。また、遊具や用具の使い方の指導、必要に応じて門の施錠も行い支援が必要な子どもの飛び出し防止にも努めたので、「3」「4」の割合が97%と高い評価を得た。		

### ③家庭・地域社会との連携強化

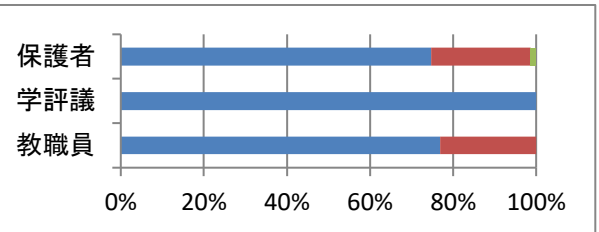
#### 13 教育方針・目標の理解

幼稚園は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者地域にわかりやすく示していると思いますか。



#### 14 家庭や地域との連携協力

幼稚園は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。

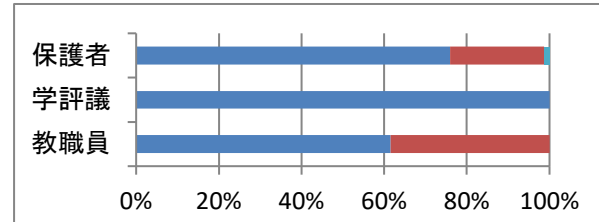


(園から) 今年はずっと始めの総会で園の教育目標を伝えたことで保護者の関心が高まったと感じる。また、園長だより、保護者全体会などで毎月のめあてを子どもの姿とともに示してきたこと、おたよりの出し方を工夫したことで、保護者の理解が進み「3」「4」の割合が99%から100%と高い割合で評価していただいたと感じる。今後も保護者の声にも耳を傾け、より良い教育を目指したい。

### ⑧本校の教育

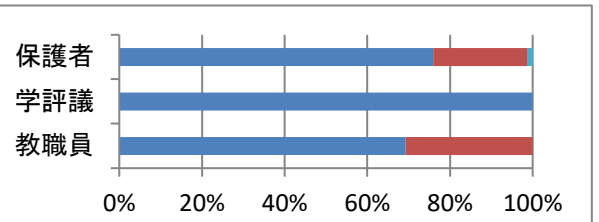
#### 15 1

幼稚園では、子どもが基本的な生活習慣を身に付けるための指導を工夫していると思いますか。



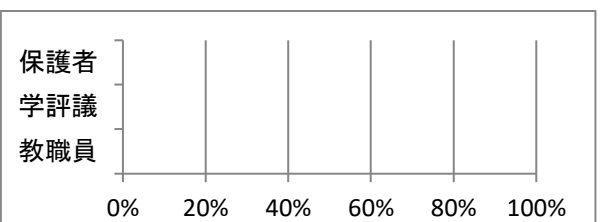
#### 16 2

人と関わる力を育み、思いやりの心をもった子どもを育てていると思いますか。



#### 17 3

0



(園から) 基本的な生活習慣の育成年間計画作成と取り組みを保護者全体会や学級懇談会でも伝えてきたことで、組織的な園の取り組みが保護者に理解されたと感じる。また、思いやりの姿を遊びの様子から具体的に話をしてきたこと、本園が研究で得た成果などを伝えたことも効果的であった。今後も保護者との連携を密にした園経営を行っていく。

### 来年度の具体的な取り組みについて

- 「思いやりをもつ子どもが育つ保育」をテーマに研究を深めながら今後も一人一人に寄り添った保育を心掛けていく。今年度取り組んだ指導計画作成と検討で得たことを次年度に生かし、より良い計画の作成と保育の充実を目指す。また、今年度のサブテーマ「記録をいかした評価の工夫」で学んだことを生かし、次年度も幼児理解を深めるための記録を継続し環境構成と援助に生かす工夫をする。
- 健やかな体を育む教育の推進においては、食育面で課題が見られるので、担当を決めて基本的な生活習慣の育成の年間計画を見直し、教師から具体的な取り組みのアイデアが発信できるよう支援する。また、保護者との連携を視野に入れた取り組みも工夫したい。
- 特別支援教育については、園と家庭との相互理解を図るために講話などの研修を取り入れることも検討する。園児数においては、定員が決まっていることを伝え理解を促し、全職員でサポートする。
- 施設の老朽化が進んでいるが、日頃からの清掃、安全点検、必要箇所の修理等はこれまで同様継続してきれいで安全な環境を心掛ける。プールの日よけなど、必要と思われる施設設備に関しては、市教委とも相談していく。
- 次年度も引き続き、園の教育目標や取り組み、保育の様子や子どもの育ちを具体的に分かりやすく伝える工夫をしていく。保護者からの声を受け止め、後援会活動の見直しも行いながら園と家庭が連携協力して園教育が行えるようにする。

### 学校関係者評価

- 先生方が常に一人一人の子ども達に心配りをし、しっかりと対応していると感じる。子どもたちものびのびと明るく過ごしている姿、しっかりと学習していると思われる姿が見られる。自分の子どももここに通わせて本当に良かったと思う。
- 定員内とはいえ人数が多いとどんなに丁寧にかかわっても十分な環境、十分な支援が難しい面もあるかと思う。
- 園児が大きな声で挨拶してくれるのが気持ちが良い。
- 家庭との連携や心を育てる教育、指導等熱心に取り組んでいるといつも思う。園舎の老朽化等苦労も多いと思うが、安全面での配慮等質の高い保育がなされていると感じる。
- 地域との連携では、園より情報発信や依頼をもっと積極的にしてはどうか。町にはたくさんの人材や財産がある。
- 園舎裏側の腐食はいつ崩れてもおかしくない。危険である。